

※今月のみ受注の書目です。

政治

慶應義塾大学法学研究会叢書 94

現代日本行政の比較分析

信頼・環境・ガバナンス

(2024 年 7 月下旬刊行予定)

大山耕輔（慶應義塾大学名誉教授）[著]

A5 判上製／304 頁 税込予価 6,710 円 ISBN978-4-7664-2974-9 C3031

📖 ココに注目！

- ・大山教授による現代日本行政研究の集大成。
- ・「信頼」「環境」「ガバナンス」をキーワードに、市民の視点から現代日本行政を分析する。

現代日本行政における諸問題について、「信頼」「環境」「ガバナンス」の3つのテーマに分け、それぞれ市民の視点から諸外国のデータと比較しつつ定量的に分析を行う。

対象 (行政学を専攻する) 研究者、学生

類書 佐々木寿美『比較行政学』(学陽書房)

【営業部からのおすすめポイント】

本書は、これまで大山耕輔教授が行ってきた現代日本行政研究の集大成となる論文集です。とくに「第3部 ガバナンス」では、現代日本におけるNPOや公益法人の地位や、福島第1原発1～4号機でなぜ過酷事故が起きたのかの検証といった話題性のあるテーマも取り上げられます。

(乙子)

📖 目次、注文書を裏面に掲載！ ぜひご確認ください！

【主要目次】

第1部 信頼

- 第1章 信頼とガバナンスはなぜ必要か——政府と市民の視点から——
- 第2章 行政信頼の政府側と市民側の要因——世界価値観調査 2005 年のデータを中心に——
- 第3章 NPM とポスト NPM の行政信頼に対する効果——国際比較の視点から——
- 第4章 行政信頼に対するプロセスと成果の関係——日本・韓国・フィリピンを中心に——

第2部 環境

- 第5章 ガバナンスを改善すると環境もよくなるのか
- 第6章 社会 - 生態システム論におけるガバナンスの概念
——IPBES・オストロムと公共ガバナンス論——
- 第7章 IPBES と生物多様性保全政策——重層的ガバナンスの視点から——

第3部 ガバナンス

- 第8章 日本における公共サービスガバナンス——NPO は代理人かパートナーか?——
- 第9章 規制改革は市民を幸福にしたのか?
- 第10章 なぜ福島第一1-4号機が過酷事故に至ったのか——事故調の報告書を中心に——

おわりに
参考文献

 **ご注文は FAX で！ 03 - 3451 - 3124** 

新刊委託	番線	ご注文部数	発売所：慶應義塾大学出版会	税込予価	部数
			大山耕輔 著 慶應義塾大学法学研究会叢書 94 現代日本行政の比較分析 —信頼・環境・ガバナンス— ISBN978-4-7664-2974-9 C3031	6,710 円	★★

★1つで「500部」を表します